

交通安全情報

令和 6 年 2 月 29 日

第 2 号

静岡県警察本部 交通企画課

10代ドライバー



運転の重傷事故連続発生!

2月20日(火)	2月25日(日)
午後2時30分頃	午後6時00分頃
焼津市三右衛門新田 市道	三島市南本町 主要地方道
10代が運転する軽四乗用車が下校時に横断歩道付近を横断中の小学生3人と衝突	10代が運転する軽四乗用車が横断歩道を横断中の歩行者と衝突



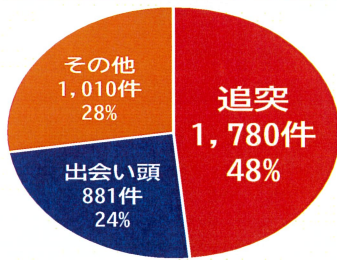
運転時は「歩行者」に気をつけて!

令和5年中、16～29歳の若者が原付以上の車両を運転していた死亡事故をみると、相手方が歩行者である割合が約8割（若者以外起因は約3割）となっています。
いつもの道でも油断せずに安全確認を徹底するとともに、歩行者の動静にも注意しましょう。
また、「横断歩道は歩行者の聖域」です。横断する歩行者などがある場合には、横断歩道等の直前で一時停止し、その通行を妨げないようにしましょう。

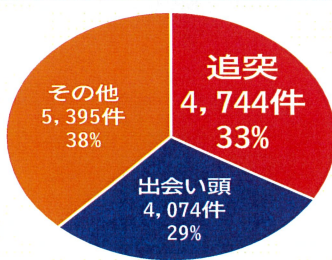
若者運転者事故の特徴

事故類型別 発生件数（令和5年中・静岡県内）

若者起因



若者以外起因



若者運転者起因事故（16歳～29歳）では、「追突事故」が、事故全体の約半数を占めています。



若者と若者以外の起因事故では、傾向が少し違うんだワッ!



注意すべき事故は?

- スピードの出し過ぎによる事故
 - わき見による事故
- などがあげられます。
これらの事故は、「夜間から早朝に多く」発生しています。



事故を防止するためには?

- わき見、スピード、車間距離、信号無視、一時停止、追越しなど、**事故に直結する違反には特に注意**しましょう。
- **ルールを十分理解**して、**交通法令を守った運転**をしましょう。

